

# 地域おこし協力隊通信

第25回

「お世話になりました。」

地域おこし協力隊 小野寺太樹

鷹山地区で活動中!

分と家族を大切にするとということに気づかされました。これからは宮城に戻り、そのうえで初めて周りとお助け合えるよう、自分を磨きたいと思うようになりました。

ここにたどり着いたことの意味、そして自分の家族と向き合うことができたきっかけは、協力隊を通して気づかされたものです。そういった意味で、出会って来た皆さんに救われたように感じています。お世話になった皆さんとのご縁に感謝し、引き続き自分を興しながら、いつかどこかで誰かの役に立てるように日々精進して参ります。

白鷹町の皆さん、2年間ありがとうございました。これからも小野寺太樹としてよろしくお願いたします。

2年の任期をもちまして、3月いっぱい協力隊を退任することになりました。今もいろんな想いが自分の中で動いていますが、1番伝えたいことを書くと思います。

3年前、協力隊の募集を見て応募し、次年の春に突然に来た自分を温かく迎え入れていただき、本当にありがたいございました。これまで経験したことのない雪や耳にしたことのない方言などに驚きや戸惑うこともたくさんありましたが、些細なことでも気にかけて声をかけていただき、多方面で周りの皆さんに助けられました。

また、活動していく中で、自



## 町報川柳 — 達 —

戊戌年夜明けを飾る達磨かな

親と子で目・口を付ける雪達磨

達磨でな送る娘の目に涙

今達磨一寸先は闇の中

六〇年添えば互に口達磨

無理すんな尽きぬ気遣い達磨でな

達磨でと送り出す母温い声

完熟の柿に集る小鳥達

達磨ストーブ教室の隅にありました

子供達吹雪なか勤めこうべたれる

減反を達成した田のすすり泣き

いつまでも達磨で野菜作りた

達磨かと旧き友来て腰が伸び

我が町の達人見つけ活性化

達磨な文届くも返信先延ばし

あきらめないですれば何事も達生する

子供達寒さに負けずはしゃぐ声

達磨が自慢の年賀音もなし

年初め願い込めての日々過ぎね

年老いて出来た事への自画自賛

親から見ればみんな達人我が子供

まだ達磨老いて雪掻き精をだす

名人と達人結ぶ点と線

友達と話題豊富に夜がふける

今年もよ達磨で暮そお互に

願わくば惚けず達磨でコロリ逝く

年老いて口は達磨に妻こまり

達磨さん世年の初歩ですよ

「元気でえだが」と達磨な姉が八十の我に云う

坂戸市 安達 功

長井市 安部ありな

高岡 安部 健一

山口 石川與次衛門

荒砥乙 五十公野春己

浅立 梅津 太一

浅立 梅津美千子

滝野 海老名きち

世田谷 遠藤 八重

荒砥乙 木口 とよ

菖蒲 小関 弘

山口 児玉 保子

鮎貝 佐藤 幸子

鮎貝 神保 玲子

荒砥甲 鈴木美貴子

十王 平 恒人

高玉 高橋 朝子

荒砥乙 土谷 灯一

箕和田 土屋 平敏

箕和田 土屋 敏子

広野 新野智耶子

高玉 橋本つね子

荒砥乙 保科 努

十王 松野いせ子

ふみ野 村上 桂造

十王 守谷 勝助

十王 守谷 三郎

鮎貝 横沢 直太

山口 渡部喜美子

次回「前」三月二十五日まで。

「修」四月二十五日まで。

白鷹町大字荒砥甲八三三番地

白鷹町役場企画政策課情報係

宛